

## 技師による超音波検査件数

年度	腹部	心臓	頸動脈	腎動脈	下肢静脈	総件数
平成20年度	2,427	1,322	326	70	-	4,145
(対総数比)	48.8%	30.4%		63.1%		
平成21年度	2,666	1,595	367	85	15	4,728
(対総数比)	55.4%	36.7%		66.4%		
平成22年度	2,877	1,493	388	100	114	4,972
(対総数比)	55.4%	33.3%		77.5%		
対前年比	107.9%	93.6%	105.7%	117.6%		105.2%

臨床の要望で、年々エコー項目や技師エコーの割合が増加しています。下肢静脈エコーは平成22年2月から実施しています。

## 術中モニタリング検査件数

年度	聴性脳幹反応	体性感覚誘発電位	運動誘発電位	脳神経誘発電位	皮質脳波
平成20年度	7	13	11	9	2
平成21年度	4	18	17	3	3
平成22年度	13	10	14	6	1
対前年比	325.0%	55.6%	82.3%	200.0%	33.3%

脳神経外科手術の際に安全に手術を行うために指標となる検査です。手術の種類によりモニタリングの内容は異なり、たくさんの脳機能をモニタリングしています。